

あなさんぶる

TOPICS ●レクリエーション委員会・七夕まつり

当院で七夕レクを開催した際、患者様が短冊に書かれた願い事の中の一枚です。新型コロナウイルスが感染拡大を起こしてからというもの、自由に遊びに出たり、友人と外食を楽しんだりといった、今まで「ぶつう」だったことが行えない、行いづら日々が続いています。

しかし、少しずつではありますが、コロナ禍から徐々に「ぶつう」の生活が戻りつつある様にも感じられます。その一つが今回行った病棟七夕まつりでした。今年は七夕飾りを6月から少しずつ作り始め、竹に金銀煌びやかな装飾を施しました。さらに、感染対策に十分に配慮を行いつつではありますが、「七夕ゼリー」の試食会を行い、参加した患者様は「美味しー！」と満面の笑みで嬉しそうに七夕ゼリーを食べられていました。以前は、感染対策のためにレクリエー



コロナ禍からの復興を願って
病棟七夕まつり
「ぶつうの生活がしたい」

ションを行ったり、レクリエーション中に飲食を行ったりすることが出来ませんでした。楽しそうに七夕ゼリーを食べられている患者様を見て、少しずつ、少しずつですが「ぶつう」が戻ってきているのだなと感じられました。

「ぶつうの生活がしたい」患者様の七夕に書かれた「ぶつう」の生活とは、恐らくまだまだかけ離れた状態ではあるかと思えます。しかし、少しずつ取り戻しているこの日常を大事にして、いつかぶつうの生活に戻れることを願いたいと思います。



デイケアセンター『杏』あんずで

デイケアセンター責任者（作業療法士）の浦本と申します。「新型コロナ第7波」「戻り梅雨」など、心配や不安が募る毎日です。そんな中で、皆さんに少しでも元氣をお届けしたく、張り切って「デイケアの今」を紹介したいと思います。



改めまして、平成10年開設のため建物の劣化は多少進んでいます（笑）、それを補つフレッシュなスタッフで運営しています。病院敷地内にある建物で、1、2階は一般デイケア、3階はうつ病の復職支援（リワーク）を、平日のみ運営しています。

【一般デイケア】豊富なプログラムが特徴！

1日平均15名〜20名の利用状況です。一般デイケアの特徴として、利用者様と、スタッフが一緒に話し合いの場を設けながら、プログラムを作成しています。

*プログラムは外来で配布しています。

【人気プログラムと利用者の声】

●スポーツ（ミニバレー・バドミントン・Tボールなど）

「運動不足だから」「ストレス発散」「体力がつくから」「二人では運動しないから」

●創作（手

芸、紙粘土、折り紙、スクラッチアートなど）

「夢中になれる」「あっと言う間に時間が



過ぎの「自宅に飾る楽しみ」



●コミュニケーション（SST・こきげんよう）

「色々な人の話がきける」「人付き合いの勉強になる」
その他…

音楽鑑賞や茶道、各種行事（書道、室内ボウリング、ミニバレー大会など）

【リワークデイケア】

* 擬似の職場環境の提供
1日平均4〜6名の利用状況です。

自宅での休養中心の生活では、復職、再就職に向けたリハビリの実施は難しいのが現状です。その要請に応えるものがリワーク（Return to work）になります。

その他、院内のスタッフや障害者職業センターと連携しながら運営しています。

【人気プログラムと利用者の声】

●スポーツ（ミニバレー）

「経験無くても楽しめる」「体を動かすいい機会」「自然と笑顔になれる」

●気分グラフ

「話をすることで元氣がもらえる」「自分で気付かないところを、気付けしてもらえ」

●心理教室

「1ヶ月毎に、自分の変化を感じられる」



最後になりますが、コロナ禍において改めて「人とのつながり」の大切さを実感しています。

おひとりで考えるのではなく、お気軽にデイケアセンター『杏』にお声かけ下さい。

（診察時にご相談いただくと、ありがたいです）



新しい院内シンポジウムのかたち

令和4年2月にくまもと青明病院内シンポジウムがありました。

例年はスタッフが集合しての開催でした。しかし、コロナ禍の影響を受け、教育委員会で見直し、初めての試みとして、ビデオ録画したものを視聴する、というかたちをとりました。

演目としては、各7分程度の発表が5題ありました。

実施した中で、声が聴きとりづらいなどの課題点がありました。スタッフの皆さんが忙しい中で時間をくりくり視聴して下さったおかげで、参加率は74%を超えました。ここ数年は30〜40%でしたので、ビデオ視聴は大成功であったと考えます。また、多くの感想や質問も寄せられ、発表者の励みになったとも考えられます。

今回の経験から、より良い医療が提供できるよう多くのスタッフの協力が必要だと感じました。発表者や協力していただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました。



今年度から、くまもと青明病院で勤務させて頂いておられます上野達郎と申します。貴禄に雲泥の差があります。

生まれてこの方ほとんどを熊本で過ごして今に至ります。実家もくまもと青明病院から自転車です。10分程度の距離にあり、人生のほとんどを一定の円の中で過ごしているのだな...と最近しみじみと思えます。どちらかという公立病院で勤務することが多く、民間病院での働き方や其々の病院での文化などにあまり慣れていない部分もありご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご迷惑をおかけすることもあるかと思

音楽療法

作業療法科 音楽療法士 稲山順子

暑中お見舞い申し上げます。短かった今年の梅雨も終わり、蝉の声が聞こえる頃となりました。今回は夏音ということ、「われは海の子」をご紹介します。

この曲は1910年(明治43年)に1〜7番の歌詞で作られました。しかし終戦後、GHQの指導により、この曲は文部省唱歌から削除されてしまいました。1958年(昭和33年)に再び小学校の教科書に掲載されることになりましたが、この時の歌詞は、3番までしか記載されていませんでした。原曲は7番までありましたが、最後の7番の歌詞が問題となり、最終的に3番までとなったようです。今回はご紹介の意味も込めて、7番までの歌詞を書かせていただきます。

① 我は海の子 白浪の騒ぐ磯部の 松原に 煙たなびく 苦屋こそ 我が懐かしき 住処なれ

② 生まれて潮に 湯あみして 浪を子守の 歌ときき 千里寄せる 海の気を 吸いこわすと なりけり

③ 高く鼻つく 磯の香に 不断の花の 香りあり 渚の松に 吹く風を いみじき楽と 我は聞く

④ 丈木のろかい 操りて 行く手定めぬ 浪まくら 百尋千尋の 海の底 遊びなれたる 庭広し

⑤ 幾年ここに 鍛えたる 鉄より硬き 腕あり 吹く潮風に 黒みたる 肌は赤銅 さながらに

⑥ 浪に漂う 氷山も 来たれば来たれ 恐れんや 海巻き上ぐる 竜巻も 起らば起これ 驚かし

⑦ いで大舟に 乗り出して 我は拾わん 海の富 いで軍艦に 乗り組みて 我は守らん 海の国

歌詞の作者は不詳ですが、宮原晃一郎の原作を芳賀矢一が改作したとする説が有力です。錦江港が見える、鹿児島市祇園之洲公園に歌碑があるのですが、この歌碑には歌詞は3番までしか記載されていないそうです。

当院理念

患者さまの 最善のパートナーとして あたたく心のこもった 医療を提供します

基本方針

この健康に関する地域の拠点として、健康増進から予防治療リハビリテーション、地域生活支援まで包括的な医療福祉サービスを提供し、患者様の権利や尊厳を重視した患者様中心の医療をおこないます

行動規範

- 1、患者さまから信頼される病院、スタッフを目指す
- 2、医療技術の向上のため、継続的に自己研鑽を行う
- 3、患者さまのニーズ、行政の動向など、変化する医療環境に適切に対応する
- 4、チームワークを大切に、楽しく、いきいきとした職場環境を作る

患者さまの権利と責務

- 1、患者さまは、その生命・身体・人格を尊重され、いかなる場合においても平等で最善な医療を受ける権利を有します。
- 2、診療に関して十分に理解できるまで説明を受ける権利を有します。
- 3、治療・検査・その他の医療行為に関して自らの意思で選択しあるいは拒否する権利と医師及び医療機関を選択する権利を有します。
- 4、自己の診療に関する記録などの閲覧及びこれらの交付を受ける権利を有します。
- 5、診療に要した費用の明細の報告及び医療費の公的援助に関する情報等を受ける権利を有します。
- 6、プライバシーの権利と個人情報保護される権利を有します。
- 7、適切な医療を提供するために、患者さま自身の健康に関する情報を正確に伝えていただく責務があります。
- 8、すべての患者さまが適切な医療を受けられるように、他の患者さまの治療に支障を与えないように配慮していただく責務があります。
- 9、病院の諸規則について、説明を受けた上で遵守していただく責務があります。

新任のごあいさつ

いすが、ご迷惑をおかけすることもあるかと思



クッキングコーナー

栄養科からの
気になる簡単レシピ
今季の一品クッキング

夏野菜の キーマカレー



材料(4人分)

合いびき肉	300g	にんにく	………	1片	
玉ねぎ	………	1個	サラダ油	………	適量
ズッキーニ	………	1/2本	トマトダイス缶詰	………	1缶
パプリカ	………	1/2個	カレールー	………	80g
茄子	………	1/2本	ウスターソース	………	大さじ1

栄養価(1人分)

エネルギー	363kcal	脂質	………	25g	
たんぱく質	………	16g	塩分	………	2.5g

◆10JUNXT
暑い夏にはスパイシーなカレーが食べたくなりませんか？今回は夏野菜たっぷりのキーマカレーをご紹介します。
キーマカレーとはひき肉を使ったカレーのことです。カレーの本場であるインドのキーマカレーは鶏肉や羊の肉を使って作ります。キーマカレーとドライカレーの違いは、キーマカレーはひき肉を使ったカレー全般で、ドライカレーは水分が少ないカレーをさすのが一般的のようです。

- ◆作り方
- ズッキーニ、パプリカ、ナスは1・5cm角切りのサイコロ状にカットします。
 - 玉ねぎとにんにくはみじん切りにします。
 - 鍋にサラダ油を入れ火をつけ、にんにくを加えたら焦げないように炒め、にんにくの香りを充分に出します。
 - 玉ねぎのみじん切りを入れて半透明になるまで炒めたらひき肉を加えてさらに炒めます。
 - ひき肉に火が通ったら①の野菜を入れて炒め、トマト缶を入れて野菜に火が通るまで5分ほど煮込みます。
 - 火を止めて刻んだカレールーを入れてよく混ぜて、もう一度火をつけてとろみがつくまで煮込みます。
 - 最後にウスターソースを加えて味を調えます。

外来診療表

令和3年1月1日～

	月	火	水	木	金	土
午前	再来 認知症専門外来	再来 認知症専門外来	再来	再来	再来 認知症専門外来	休診
午後	再来	再来	再来 認知症専門外来	再来 認知症専門外来	再来 認知症専門外来	

*都合により担当医の勤務変更が生じる場合があります。

診療時間

午前 9:00～(受付は11:30まで) (月～金)
午後 14:00～(受付は16:30まで) (月～金)
※初診は予約制になっています。
※再来の方も予約の方優先です。待ち時間を短くする為にも、ぜひ予約をお入れください。
初診受付(月～金) 9:00～16:00 TEL.366-2291

◆デイケアセンターあんず 利用時間 9時～15時30分(月～金)

◆関連施設 認知症 デイサービスセンター青明 TEL.096-366-0118
9時～17時 ※お休みはありません。

◆関連施設 地域拠点型認知症疾患医療センター TEL.096-366-2308
9時～12時、14時～16時 ※土曜・日曜・祝祭日はお休みです。

◆関連施設 熊本市障がい者相談支援センター「ウイズ」
〒862-0972 熊本市中央区新大江3丁目20-3-1F TEL.096-200-1571
月～金 9時～17時 土曜日 9時～12時30分 ※日曜・祝祭日はお休みです。

交通のご案内



- 1 江南病院前バス停下車 …… 徒歩2分 (産交バス供合線)
- 2 大江渡鹿バス停下車 …… 徒歩7分 (熊本都市バス第1環状線)
- 3 大江川鶴バス停下車 …… 徒歩7分 (熊本都市バス第1環状線)
- 4 黒髪5丁目バス停下車 …… 徒歩7分 (熊本都市バス竜田口線・産交バス)



広報委員会 委員 野口 沼田 高沢 赤穂 荒木 甲斐

一般財団法人 杏仁会 くまもと青明病院

〒862-0970 熊本市中央区渡鹿5丁目1番37号
TEL.096-366-2291 FAX.096-366-2292
e-mail:kumamotoseimei-hp@kyouninkai.jp hp:www.kyouninkai.jp/seimei-hp/

一般財団法人 杏仁会
関連施設

- | | | |
|------------------|--------------------|-----------------------------------|
| 熊本内科病院 | 熊本市中央区手取本町7番1号 | TEL.096-356-5500 FAX.096-356-5518 |
| 江南病院 | 熊本市中央区渡鹿5丁目1番37号 | TEL.096-375-1112 FAX.096-362-9826 |
| 介護老人保健施設 フォレスト熊本 | 熊本市中央区渡鹿5丁目1番37号 | TEL.096-363-0101 FAX.096-363-3363 |
| サービス付き高齢者向け住宅 花鏡 | 熊本市中央区新大江3丁目13番18号 | TEL.096-382-0888 FAX.096-382-0887 |